

Shine!

津幡南中学校長 田中 宏志
2年学年主任 村上 直哉

1 学期期末テストに向けて、さあやるぞ！

6月27日(木)・28日(金)にかけて、1学期の期末テストが行われます。先日開かれた「学年プログラム委員会」でも、成績の向上に向けて熱く話し合われました。その内容は、成績を伸ばすためにはどうしたらいいかということでした。中間テストの結果を踏まえ、それぞれがテスト後に振り返りを行いました。目標を達成した生徒もいれば、そうでない生徒もいました。アンケートを集計し、次のことが浮かび上がってきました。

目標を達成した生徒は・・・

1. **勉強時間をしっかりと確保している。**
2. **ネット時間をセルフコントロールしている。**
3. **すき間時間をうまく活用している。(ワーク類などの進捗状況が早い！)**



- ★当たり前のようですが、いい点数をとろうと努力している人が目標を達成していることがわかりました。つまり、「**勉強時間**」と「**点数**」とが**比例している**という結果が明らかになりました。目標を達成するためには、それなりの勉強時間を確保しないと難しいということなんですね。「いい点が取れますように・・・」と祈っていてもいい点は取れないということです。
- ★また、皆さんの集中力を妨げる大きな要因となっている「ネット時間」についても、**全くやらない**ということではなく、時間を自分で決めて**勉強優先でがんばっている**生徒が成績を伸ばしてきています。勉強の息抜きに決められた時間に利用しているようです。
- ★さらには、**休み時間や給食の後などのちょっとした「すき間」時間をうまく活用**し、ワーク類などを学校で進めている姿を見かけます。**やらなければならないこと優先**で頑張ることで、余裕が生まれるのですね。

みんなでたくさん勉強して、日本代表を応援しよう！

津幡南中2年生プログラム委員会「家庭学習充実プロジェクト」
PARIS Olympic 2024で金メダルを!
今年2024年はオリンピックイヤーです。みんなでオリンピック日本代表を応援しよう!
勉強時間10日間で900時間達成!(クラスみんなで)日90時間、ひとりあたり2.5時間
19時間達成で「金メダル」ゲット! すべてをゲットして、日本代表にエールを送ろう!
2年組
オリンピック競技

オリンピックイヤーの2024年。7月26日(金)～8月11日(日)にかけて、フランス・パリで開催されます。私たち2年生も、期末テストに向けての勉強時間で日本代表を後押ししたいとプログラム委員会で盛り上がりました。

パリオリンピックの種目は全部で48種目。みんなの家庭学習を集計し、19時間ごとに各種目のピクトグラムに「金メダル」を貼っていくというものです。みんなの家庭学習の取り組みが、日本代表に金メダルをもたらします。多くの金メダルを獲得し、**勝利の風を津幡南からパリへ届けましょう!** さあ、やるぞ～!

【取り組み方法】期末テストに向けての家庭学習クラス目標900時間(10日間)

ひとりに換算すると・・・**10日間で25時間** 1日では、**2.5時間**

♪ プログラム委員からみなさんへエール ♪

★1日にひとりあたり2.5時間以上、そしてクラスで90時間を達成しましょう。
そして、2年生全員で240個の輝くメダルをゲットしましょう！みんなで達成して、一学期をいい形で締めくくりましょう！（③荻野優月：プログラム委員長）



★中間テストの反省を活かし、計画的に学習に取り組みましょう。そして、家庭での学習時間を増やし、悔いの残らないように頑張りましょう！（②早川透生）

★プロ委で期末テストに向けての楽しい企画を考えました。勉強時間を増やすことで、各オリンピック種目に金メダルを獲得し、日本代表を応援できる取り組みです。クラスみんなで声を掛け合い、目標達成に向けて頑張ってください！（④佐野遥斗）

授業終始のあいさつを明るく元気よく ~プロ委6月の取り組み~

6月の月目標が「授業終始のあいさつを明るく元気よく」に決まりました。暑くなってくると授業終始のあいさつがいい加減になってきて、授業と休み時間のけじめもしっかりとついていない現状があるとの話がありました。そこで、この6月は、時間のけじめをつける意味合いを重視し、パッと切り替えて授業に向かう姿勢づくりにフォーカスしました。明るく元気なあいさつを行うことにより、休み時間とのけじめをつけ、授業に対してより集中して取り組む姿となれるよう大いに期待したいと思います。



また、5月の月目標であった「教室の出入り口に集まらない」では、声かけが増えて、改善が見られる場面がありました。今後も快適な学校生活を送るためにも続けていきたいと思います！

4月から残食ゼロ継続！元気モリモリ！ ~給食残量調査より~



6月10日（月）～14日（金）にかけて、給食残量調査が行われています。2年生はなんと、残食がありません。休んでいる生徒がいてもおかまいなし。残った給食をじゃんけんして取り合う姿がクラスのあちらこちらで見られる、そんな日常の光景が広がっています。「**食べ物の好き嫌いは、人やものや行動の好き嫌いにつながる**」。長い間、教員生活をやっていてつくづく感じる言葉です。「食べることは、毎日行われる行為です。その生きていくためにとても重要な場面において、好き嫌いによって嫌いなものを食べない習慣が身につくと、あらゆる場面でその習慣が顔を出すと考えます。例えば、嫌いな教科は勉強しない・・・、

嫌いなトレーニングはやらない・・・、この人が嫌いだから協力しない・・・など。毎日の食習慣が、あなたの人間性にまで影響を与えてしまっているのです。「嫌い」だからと脳が思考し、「食べない」という行動に移る。この負のくり返しが、あなたの人生を狂わせることにもつながってしまうのです。たかが食事、されど食事です。

給食室では、寒い日も暑い日もわたしたちのために一生懸命に美味しい給食を作ってくださいありがとうございます。空になった食缶が返ってくると、とても嬉しいと調理員さんたちが話してくれました。私たちは毎日多くの命をいただいています。食材に感謝、そして作ってくださる調理員さんに感謝し、嫌いなものでも残さず食べ、よりよい自分を作り上げていきましょう。



食べることは生きること！

好き嫌いせずにたくさん食べて元気に過ごそう！